

町 長	副町長	課 長	主 幹	担 当	合 議

別記様式第4号

会 議 等 結 果 報 告 書			
会議区分	会 議 ・ 打 合 せ ・ 協 議	文書番号	1 0 3 2
		決裁期日	平成 2 7 年 1 1 月 5 日
名 称	臨時課長会議		
日 時	平成 2 7 年 1 1 月 5 日(水) 1 3 時 0 0 分 ~ 1 4 時 4 3 分		
場 所	役場 3 階 第 3 会 議 室		
出席者	町長、副町長 各課長 12 人 (うち代理 1 人)、上富良野消防署長 説明員 2 人、事務局 1 人 計 18 人		

内 容

◎町長あいさつ

- ・町表彰式、総合文化祭も無事に終わり、協力に感謝申し上げる。
- ・総合文化祭等では、年齢を重ねた方が多くなり、団体やサークルの育成をしっかりと行わなければ、文化継承等も難しくなっていると課題を認識したところである。

進行：副町長

1 平成 28 年度予算編成方針（案）

企画財政班主幹：・資料 1 により説明

- ・新年度予算の入力は 11/27(金)が期限となっている。

副町長：・H28 予算の基本となる方針について組織決定する。

2 平成 28 年度予算要求における留意事項

企画財政班主査：・資料 2 により説明

- ・H28 予算の地方創生及びジオパーク関連事業については、積算内訳欄に【地】【ジ】と記載をお願いする。

企画財政班主幹：・一元化したほうがいいのかと思われる経費は、色分けしておく。集計表は、後でお知らせする。

副町長：・当町の旅費は、道内で比較すると相当低く、出張の際に宿泊料の一部を自己負担しなければならないこともあり、宿泊料の見直しが必要ではないか。

総務課長：・課題意識は持っている。近年の宿泊料の高騰により、夏季は札幌の宿泊も規定では収ま

らないことが多いが、特に道外の宿泊料について高騰が著しいと感じている。

企画財政班主査：・昨年は副町長査定後に投資的事業の入力を行うよう指示していたが、H28 は 11 月の政策調整会議後に入力することとする。

副町長：・政策調整会議の事業が優先ではなく、各課の中で事業に優先順位をつけるようお願いする。

3 平成 28 年度予算枠配分額等について

企画財政班主幹：・資料 3 により説明

・10 月に調査した結果であり、財源不足額は 365,959 千円となっている。

4 提出様式等

企画財政班主査：・資料 4 により説明

・様式第 4 号を一部変更し、H26 決算額欄を追加している。

5 平成 28 年度予算編成に伴う各資料・方針等

企画財政班主幹：・各資料・方針等については、資料置場においてある。

6 その他

(1) 障害者優先調達推進法に伴う届出名簿について【保健福祉課】

保健福祉課長：・資料により説明。積極的な活用をお願いする。

副町長：・積極的に取り組み、活用をお願いする。

(2) 道路占用料について

建設水道課長：・資料により説明

・道路占用料改正に関する要望があり、道内で未改正なのは 30 自治体で、当町も含まれている。

副町長：・未改正の自治体に上富良野も入っており、改正が必要と考える。

◎閉会あいさつ

副町長：・以上で会議を閉じる。

【14時43分終了】